

令和6年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1	教育課程 学習指導	<p>①生徒の学習意欲を高める教育課程を実施する。</p> <p>②すべての教科等において、学び直しや生徒が互いに学び合う学習活動を取り入れるなど、知識・技能の習得のみならず、それらを活用する力を育む魅力ある授業を展開する。</p>	<p>①新教育課程に沿った目標設定及び指導と評価を通して、学習意欲を高める授業の研究を行う。</p> <p>②積極的なICTツールの活用により、知識・技能の習得をサポートするとともに、社会との関わりを実感させながら自己肯定感を高められる授業を展開する組織的授業改善に取り組む。</p>	<p>①单元ごとの目標設定及び指導と評価についての研究を進める。</p> <p>②すべての教科でICTを活用した授業を積極的に実践し、その成果や課題について教科を越えた情報共有を図る。また、ICTを活用することにより社会と関わる見方・考え方を育成する。</p>	<p>①单元ごとの目標設定及び指導と評価を適切に行えたか。</p> <p>②生徒による授業評価の項目4「できるようになったと実感」、項目7「関連付けて考える」の肯定的評価が80%を超えたか。</p>					
2	(幼児・児童・) 生徒指導・支援	<p>①生徒の基本的な生活習慣の確立を図る。</p> <p>②生徒ひとり一人の抱える課題を把握し、組織的な支援を行う。</p>	<p>① 生徒との信頼関係に基づく双方向のコミュニケーションに努めながら、ルール・マナーを尊重する生活習慣を身に付けさせ、安全・安心な環境づくりを行う。</p> <p>②生徒の状況に配慮した組織的な教育相談体制の構築と充実を図る。</p>	<p>①授業中の巡回指導を全職員体制で行うとともに、各集会等において生活指導面の諸注意やマナーに関する指導を行う。</p> <p>② 家庭との連携を図りつつ、SCやSSW、学校医、学校薬剤師及びその他の外部機関と連携した生徒相談体制の充実を図る。</p>	<p>①生活指導に関わる巡回指導、各種教室・講演会、各集会等において全職員体制で充実した取組を行うことができたか。</p> <p>②教育相談体制の継続的な充実を図るとともに、生徒支援上の情報共有を確実に行うことができたか。</p>					
3	進路指導・支援	<p>①豊かな人間性や社会性を培い、社会的・職業的に自立する能力を育成する。</p>	<p>①社会性を養い、自己肯定感を育むことを目指し、学校行事・部活動等の活性化を図る。</p>	<p>①生徒会活動において自主性を重んじ、PTAとも連携した学校行事を行う。また、部活動の活性化に向け</p>	<p>①学校行事の参加が増え、生徒アンケート結果で肯定的回答が80%を超えたか。部活動の活性化に向け</p>					

視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
	②進路希望の実現に向けたきめ細かい指導を行う。	②生徒個々の特性に応じた、一人ひとりに対する丁寧な進路指導を行う。	た工夫を講じる。 ②卒業年次はもちろんのこと、入学年次の早い段階から、生徒の進路希望に応じたきめ細かな指導・支援を行う。	た取組ができたか。 ②進路希望の実現が図れたか。また、そのための教員側の研修等を行うことができたか。					
4 地域等との協働	①地域等との協働を通して、地域に開かれ、地域と共にある学校づくりを進める。 ②地域や保護者、中学生等に向けて、積極的な情報発信・広報活動を行う。	①地域等との連携・協働を通して、地域とともにある学校づくりを進める。 ③ 各種学校説明会への参加やHPを通じて情報発信を行うとともに、特に来校による見学・相談会、オープンスクールによる体験を通じて本校の特色について十分な理解を促す。	①地域等との協働による学校周辺の清掃活動を行う。県西部地区若者サポートステーションや障害者支援センター等との連携を強化し就労支援を行う。 ②各種学校説明会への参加やHP等の情報発信によって、オープンスクールや見学・相談会等の来校による体験活動へつなげる。	①清掃活動の参加が80%を超えたか。また、地域の就労支援施設との連携を図ることができたか。 ②情報発信によって、より多くの中学生や保護者、その他本校を希望する者が本校に見学や相談に訪れたか。					
5 学校管理 学校運営	①生徒の安心・安全が確保された学校づくりを進める。 ②事故・不祥事防止を徹底し、信頼される学校づくりを進める。	①防災教育の充実及び防災備品の点検・整備を通じて生徒の安全、安心を確保する。 ②不祥事防止に対する意識を常に持ち、互いに指摘・相談しあえるよう同僚性を高める。ICT 利活用推進に伴い個人情報の管理を徹底する。	①停電を想定した実践的な防災訓練を行い、防災に備える意識を高める。また防災備品の点検・整備とともに、職員に対する防災研修の充実を図る。 ②業務分担を明確にするとともに気づいたことをすぐに指摘し改善する体制を構築する。個人情報の管理を徹底する。	①防災訓練後、アンケートを実施し[実践的であった]の回答が80%を超えたか。職員に対して、効果的な防災研修を実施できたか。 ②業務分担が明確であったか。個人情報管理が徹底できたかをグループや学年、教科等で確認する。					